（第三種郵便物認可）

名古屋経済

ォー・ユー・ベイビー」を発表
の来日公演となる。
金は１階スタンディング、２階
い合わせは、同イベント事業部
まで。

えんがわ

中古ビジネスフォン販売

CO2排出権を購入
初年度目標は3000セット

省エネコンサルのえんがわ（本社名古屋市昭和区花見通3の15、横山宗正社長、052・848・8929）は、使用時に排出される二酸化炭素（CO_2）を、排出権の購入で相殺する中古ビジネスフォンの販売を始める。ビジネスフォンの利用で1年間に排出したCO2を試算し、その分の排出権をカーボンオフセットプロバイダーから購入する。購入費用はえんがわが負担する。環境志向の高い中小・中堅企業向けで、初年度3千セットの販売を目指す。

横山宗正社長

「オフセットフォン」の商品名で20日から販売する。取り扱うのは電話設置台数が20台以下のNTT製ビジネスフォン「αRX－Ⅱ」と21台以上の「αIX－Ⅱ」。中古製品のため製造工程でのCO2排出が伴わず、コスト削減やCSRの観点から中古ビジネスフォンを導入する企業が増えているという。

同社はビジネスフォンの利用で発生したCO2の初年度分を、1トン当たり5千円程度でカーボンオフセットプロバイダーから購入する。排出量などを明記した「CO2見える化」ページもQRコードを活用して作成するため、導入企業は自社の環境活動をPRするツールとしても活用できるという。

販売価格は主装置と卓上電話5台、コードレスフォン1台で10万円から（設置工事費は別途）。1カ月単位でのレンタルも実施する。

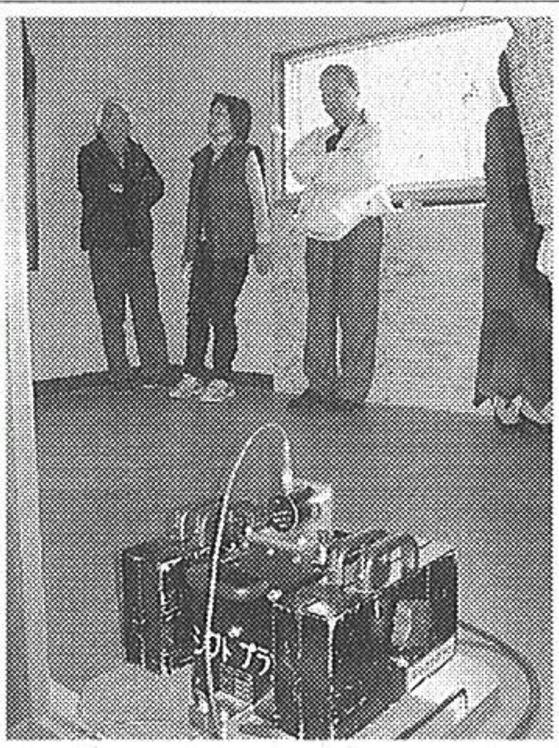
今後、不動産やOA機器販売店などパートナー企業を募り、初年度7千万円の売上げを目指す。

横山宗正社長は「同様の取り組みをLED（発光ダイオード）製品やパソコンなどのOA機器でも展開していきたい」としている。

プレミアホーム

制震金具で耐震強度倍増を実証
木造住宅向け公開実験

環境に優しく健康な住まいを提供する、プレミアホーム（本社名古屋市守山区天子田3の519の2、吉次健治社長、電話052・773・2001）は、制震金具「MAK－1」を施した木造リフォーム住宅で公開耐震実験を行った。制震補強を施した後では、補強前と比較し耐震強度が倍


起震機で家屋を揺らし、強度を測定した（公開実験の様子）